

補助金実績報告書類提出について

工事完了後、速やかに下記の書類を市役所 商工労政課窓口へご提出ください。

※各地域市民センター、郵送では受付できません。

【実績報告書提出期限】

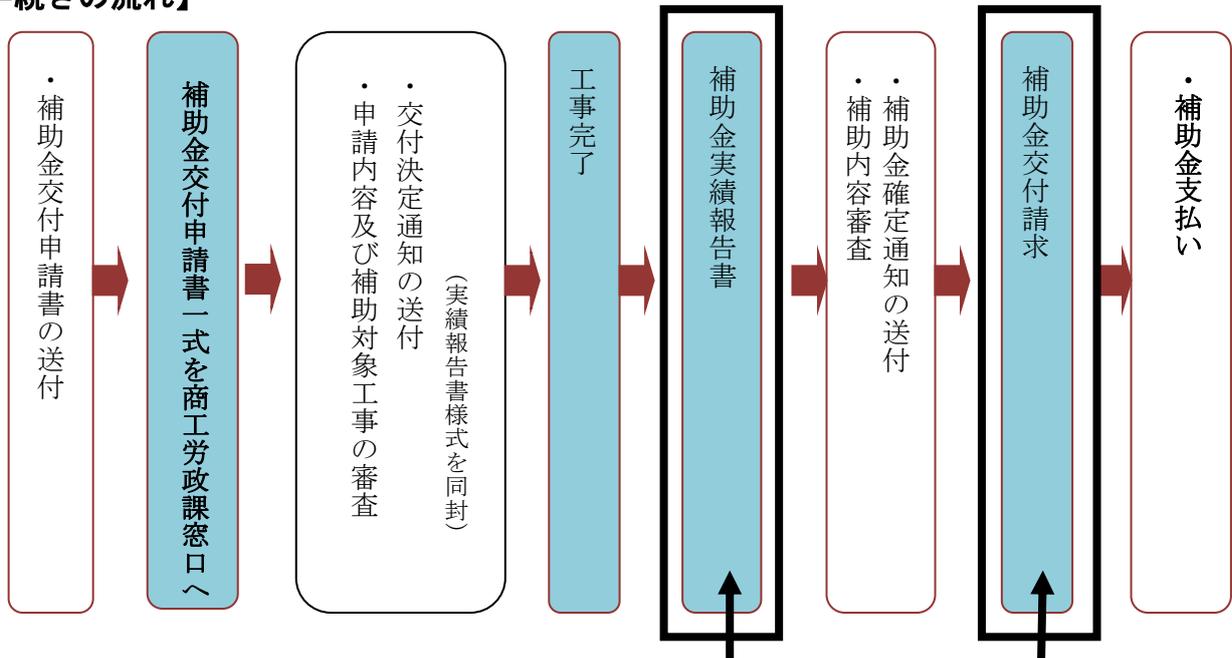
◎現在工事が完了していない場合・・・工事完了日から30日以内にご提出ください。

※ただし、令和8年3月以降の完了については、令和8年3月31日までにご提出ください。

◎既に工事を完了している場合・・・補助金交付決定日から30日以内にご提出ください。

↑同封してある「補助金交付決定通知書」の日付

【手続きの流れ】



今回の手続きはこちらです

【提出書類一式】

1. 物価高騰対策住宅リフォーム事業補助金実績報告書（様式第7号・様式第7号（2））

別紙の 記入例G ・ 記入例H を参考にご記入ください。

甲賀市ホームページに申請様式（エクセル・ワード様式）を公開しておりますので、パソコンで作成される場合はご活用ください。

2. 添付書類

【基本書類】（すべての申請者に提出いただく書類）

①物価高騰対策住宅リフォーム事業工事完了証明書（様式第8号）

施工業者が工事の完了を証明するもので、施工業者へこの証明書の作成を依頼してください。

別紙の 記入例I を参考にご記入ください。

②工事代金領収書の写し

施工業者へ支払われた工事代金の領収書コピーを添付してください。

（原本はお預かりできませんので、必ずコピーをご提出ください。）

振込で支払をされている場合は、領収書の代わりに振込依頼書のコピーをご提出ください。

また、振込手数料については補助金対象外です。

※交付申請時より金額変更のあった方は、変更後の工事の内容がわかる見積書等をつけていた

きますようお願いします。

③工事実施後の住宅の現況および工事施工箇所の写真

別紙の 記入例J を参考に作成してください

- ・ 工事を行った部屋等のリフォーム後の状況がわかる写真
- ・ 入れ替えを行った建具や畳などの詳細な写真
- ・ 外壁や屋根工事の場合は、建物全景の写真
- ・ 雨樋、配管工事などの詳細な写真

※下水道工事や床下などの工事で完了後に確認できない工事については施工中の写真もお願いいたします

【追加書類】（該当する場合に必要な書類）

○空き家及び農地付き空き家の場合

補助対象物件に転居又は転入したことが確認できる書類（当該年度内に居住する場合のみ。）

○びわ湖材使用の場合（びわ湖材の申請をされた方のみ）

要件を満たして、びわ湖材を使用された場合に限り、県産木材活用推進協議会により認定された市内認定事業者が発行する『びわ湖材証明書』及び下記の書類をご提出ください。

- ・ びわ湖材使用面積計算書（任意）
- ・ びわ湖材証明書
- ・ びわ湖材の納品書又は請求書の写し
- ・ びわ湖材使用面積の根拠となる書類

※要件：①床・壁等の仕上げ材にびわ湖材を10㎡以上、または構造材を1㎡以上使用すること

②びわ湖材の納入は、びわ湖材取扱認定事業体に登録された市内業者に限る。

○補助決定者が申請時に補助対象住宅に居住していない場合（年度内に転入・転居された方のみ）

リフォームした対象住宅に転居をしたことが確認できる住民票（原本）をご提出ください。

3. 物価高騰対策住宅リフォーム事業補助金交付請求書（様式第10号）

別紙の 記入例K を参考に作成してください。

実績報告と同時に提出される場合は、**日付・番号・金額は記入しない**でください。

※添付書類：振込口座の通帳の見返しの写し（表紙を開けたところ）

【その他留意事項】

- ・ 補助金の交付申請後に交付決定のあった補助金額より**3割以上の減額**が生じた場合は、変更交付申請が必要となりますので商工労政課までご連絡ください。
※交付決定した補助金の増額は認められません。
- ・ 工事内容等を現場で確認させていただく場合があります。
- ・ 工期が予定より延びる場合、下記までご連絡ください。
- ・ 工事を中止する場合は、別途書類の提出が必要となりますので、下記までご連絡ください。
- ・ 実績報告書提出の際には申請者の印鑑をご持参ください。（押印漏れがあった場合に必要となります。）
- ・ 各地域市民センター、郵送での受付はできませんので甲賀市役所商工労政課までお越しくください。

お問い合わせ
甲賀市役所商工労政課
TEL：0748-69-2188

記入例G

令和〇年〇月△日

甲賀市長 あて

窓口へお越しただく申請日をご記入ください

同封してある「補助金交付決定通知書」の右上部の日付及び番号をご記入ください

所有者（申請者）〒〇〇〇-〇〇〇〇
住所 甲賀市〇〇〇△△ □□番地
氏名 甲賀 一郎
電話番号 (0748) 〇〇-△△△△

物価高騰対策住宅リフォーム事業補助金実績報告書

令和〇〇年〇月〇〇日付け甲商労第〇〇号で交付（変更）決定を受けた標記の補助金について、下記のとおり完了したので、甲賀市物価高騰対策住宅リフォーム事業補助金交付要綱第11条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

※一般世帯は「該当なし」に〇をつけてください

記

1. 加算について（該当するものに〇をつけてください）

- ①福祉世帯（加算なし） ②子育て世帯
- ③空き家（居住 店舗利用） ④農地付き空き家
- ⑤三世代同居・近居世帯（市外からの転入による同居 市外からの転入による近居
市内においての同居）
- ⑥Iターン ⑦Uターン ⑧びわこ材使用 ⑨該当なし

2. 実績補助金額 金 200,000 円

3. 実績報告の概要 様式第7号

【添付書類】

基本書類

- 物価高騰対策住宅リフォーム事業工
- 工事代金領収書の写し
- 工事実施後の住宅の現況及び工事施
- その他市長が特に必要と認める書類

追加書類（上乘せ補助を受ける場合）

- 空き家及び農地付き空き家 補助対象物件に転居又は転入したことが確認できる書類（当該年度内に居住する場合に限る。）
- びわ湖材使用 びわ湖材使用面積計算書、びわ湖材証明書、びわ湖材の納品書（請求書の写しも可）及びびわ湖材の使用面積の根拠となる書類
- 補助決定者が申請時に補助対象住宅に居住していない場合 申請年度内に当該住宅に転入又は転居により居住し、本市の住民基本台帳に記録されたことが確認できる書類

※交付申請額の算出例※

記入例では、

- ・A 総工事費:1,759,502 円
 - ・B 市外業者請負分工事費:316,800 円
 - ・C 他の制度の補助対象工事:0 円
 - ・D (B・C)以外の補助対象外工事費:405,622 円
- (A 1,759,502 - (B 316,800 + C 0 + D 405,622))
=1,037,080 の 20%・・・1,032,778×0.2
=207,413
(千円未満切捨て)・・・200,000 円 (上限 20 万円)

記入例H

税込み金額を
ご記入ください

1 交付決定額	F ¥200,000 円																	
2 工事費等	A	総工事費 (領収金額)	1,759,502 円															
	B	市外業者請負分工事費	316,800 円															
	C	他の制度の補助対象工事	0 円															
	上記(B又はC)以外の補助対象外工事費 小計		405,622 円															
	【内訳】設計費、申請手数料		(405,622 円)															
	D	<div data-bbox="641 862 1101 1099" style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置補助事業 ・耐震補強工事補助事業 ・介護保険住宅改修制度等 </div>	(円)															
	E	補助対象工事費(A-(B+C+D))	1,037,080 円															
補助金額(=交付申請額) E×20%(空き家は50%)(千円未満切捨)																		
F	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>【①一般・福祉世帯】</td> <td>限度額10万円</td> </tr> <tr> <td>【②空き家】</td> <td>①に限度額40万円加算</td> </tr> <tr> <td>【③農地付き空き家】</td> <td>①に限度額90万円加算</td> </tr> <tr> <td>【④子育て世帯】</td> <td>①に限度額10万円加算</td> </tr> <tr> <td>【⑤三世代同居・近居世帯】</td> <td>①に限度額20万円加算</td> </tr> <tr> <td>【⑥Uターン】</td> <td>①に限度額50万円又は10万円加算</td> </tr> <tr> <td>【⑦Iターン】</td> <td>①に限度額100万円又は20万円加算</td> </tr> <tr> <td>【⑧びわ湖材使用】</td> <td>①に限度額10万円加算</td> </tr> </table>	【①一般・福祉世帯】	限度額10万円	【②空き家】	①に限度額40万円加算	【③農地付き空き家】	①に限度額90万円加算	【④子育て世帯】	①に限度額10万円加算	【⑤三世代同居・近居世帯】	①に限度額20万円加算	【⑥Uターン】	①に限度額50万円又は10万円加算	【⑦Iターン】	①に限度額100万円又は20万円加算	【⑧びわ湖材使用】	①に限度額10万円加算	200,000 円
【①一般・福祉世帯】	限度額10万円																	
【②空き家】	①に限度額40万円加算																	
【③農地付き空き家】	①に限度額90万円加算																	
【④子育て世帯】	①に限度額10万円加算																	
【⑤三世代同居・近居世帯】	①に限度額20万円加算																	
【⑥Uターン】	①に限度額50万円又は10万円加算																	
【⑦Iターン】	①に限度額100万円又は20万円加算																	
【⑧びわ湖材使用】	①に限度額10万円加算																	
3 工事完了日	令和〇〇年〇月〇〇日																	

記入例 I

令和〇〇年 〇月△日

甲賀市長 あて

(施工業者) 〒〇〇〇-△△△△
本社住所 甲賀市〇〇〇町△△
事業所名 (株)〇〇工務店
代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇〇 印
電話番号 0748(××) ××〇〇

物価高騰対策住宅リフォーム事業工事完了証明書

令和〇〇年〇月〇〇日付け甲商労第〇〇〇号で交付（変更）決定を受けた標記の補助金に係る工事については、下記のとおり完了しました。

同封してある「補助金交付決定通知書」の日付及び番号をご記入ください

1 申請者	住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 甲賀市〇〇〇 △△△番地 氏名 甲賀 一郎
2 補助対象住宅	所在地 甲賀市〇〇〇 △△△番地 所有者名 甲賀 一郎
3 工事内容	・リビング（壁補修クロス張替え、床板張替え、照明器具取替え） ・台所（床板張替え、システムキッチン設置）
4 工事期間	着手 〇〇年 △月△日 完了 〇〇年 〇月△日
5 市外下請業者への発注の有無（〇印を記入）	<input type="checkbox"/> 市外下請業者へ発注していません。 <input checked="" type="checkbox"/> 市外下請業者へ発注しました。
6 下請工事（市外業者）の発注実績（※市外の下請業者に工事を依頼した場合のみ記入）	住所 〒〇〇〇-△△△△ 事業所名 △△株式会社 代表者名 〇〇 〇〇〇 依頼工事内容 リビングクロス張替 金額 316,800 円
7 工事金額（領収金額）	1,759,502円（消費税込み）

記入例 J

工事实施後の住宅の現況及び工事施工箇所の写真



リビング

(壁・クロス張替え)
(照明器具取付)

写真の撮影箇所や説明などをお書きください。



台所

(床板張替え)
(システムキッチン設置)

撮影年月日：令和〇〇年〇月〇〇日

記入例 K

日付は記入しないでください

甲賀市長 あて

住 所 甲賀市〇〇町〇〇〇 △△△番地
氏 名 甲賀 一郎 印
電話番号 (0748) 〇〇-〇〇〇〇

物価高騰対策住宅リフォーム事業補助金交付請求書

日付・発番は記入しないでください

で確定通知があった標記の補助金の交付を下記のとおり請求します。

記

交付請求額

金額は記入しないでください

実績報告と同時に提出される場合は、
日付・番号・金額は記入しないでください

振 込 先 口 座 名	
金融機関名	△△△ <u>銀行</u> 農協金庫信用組合 △△△ <u>支店</u> 出張所 営業部
口座番号	<u>普通</u> ・当座 No. (1 2 3 4 5 6)
フリガナ	コウカ イチロウ
口座名義人	甲賀 一郎

(請求人と口座名義人が異なる場合は、口座名義人に領収権を委任したものとみなす)

振込口座の通帳の見返しの写しと合わせてご提出ください